

2022年度コミュニティ福祉学部 4年次生向け  
(福祉学科、コミュニティ政策学科、スポーツウエルネス学科)

**【重要】スポーツウエルネス学研究科は2023年4月設置を目指し、設置認可申請中です。このため、最終頁の【別紙】にて筆記試験免除申請から研究科入試出願までの流れを把握したうえで申請手続きを行ってください。ご不明な点は学部事務5課までお問い合わせください。**

2023年度(2022年度施行分)  
立教大学大学院コミュニティ福祉学研究科 入学試験  
筆記試験免除申請要項

### I. 筆記試験免除者人員

コミュニティ福祉学研究科コミュニティ福祉学専攻※(博士課程前期課程) 若干名  
※ソーシャルワーク領域、コミュニティ政策領域、スポーツウエルネス領域の3領域

### II. 筆記試験免除申請者の資格

次の1～5のすべてに該当する者。

1. 2022年度に、本学コミュニティ福祉学部卒業見込みの者で、「一般入学試験」区分で受験予定の者。
2. 本学大学院コミュニティ福祉学研究科への進学を強く希望する者。
3. 「学業成績基準」(IV項を参照)を満たしている者。
4. コミュニティ福祉学部の「卒業研究」を履修登録の上で作成中であり、提出を予定している者。  
なお、スポーツウエルネス学科の学生は、「アドバンストコース」の選択を要件とする。
5. 大学院での指導を希望する教員の推薦を得ている者。

### III. 申請手続

#### 1. 提出書類

- (1) 「筆記試験免除申請書」(用紙はコミュニティ福祉学部HPで配信)
- (2) 「研究概要」(下記の指示によって作成してください)
  - ① 大学院入学後の研究テーマおよび志望動機(当該テーマの研究を志望するに至った動機)について記してください。
  - ② パソコンにてA4判横書きのレイアウトで作成してください。
  - ③ 字数(本文)は、2,000字程度とします。
  - ④ 末尾に本文の字数および参考文献を記載してください。参考文献一覧は本文の字数には含みません。
- (3) 「成績参照画面」  
「成績参照画面」において「印刷」ボタンを押すと表示されるページを、PDFデータに変換してください。(「学業成績基準」(IV項を参照)を満たしていることが確認できる状態であること)

#### 2. 提出期間

**2022年7月11日(月)～7月29日(金) 17:00 <必着>**

#### 3. 提出方法

提出書類(1)(2)(3)をPDFデータで申請フォーム <https://forms.gle/5StrNPN8NR1Nf4YC6> から提出してください。PDFの名称は「氏名(書類名称)」にしてください。

例: 立教花子(筆記試験免除申請書)

- \* 申請内容は申請者に自動送信されますので、必ず確認してください。自動送信メールが届くことを以て申請を受理したものとします。
- \* 定められた期限を過ぎてから申請を行った場合には、自動送信メールがあったとしても無効となります。
- \* 郵送および窓口では一切受け付けません。
- \* 申請手続等、不明の点については、学部事務 5 課 ([gokakomi@rikkyo.ac.jp](mailto:gokakomi@rikkyo.ac.jp)) まで問合せること。

#### IV. 選考方法

学業成績と研究概要についての書類審査によって行います。

\* 「学業成績基準」は、次の①、②のいずれも満たしていることを必要とします。

- ① 出願の前年度までに（2021 年度末）、全学共通科目および専門教育課程の修得単位数が、100 単位以上であること。
- ② 出願の前年度まで（2021 年度末）の通算 GPA が、2.4 以上であること。

##### \* 学外からの 3 年次編入学生へ（注意事項）

学外からの 3 年次編入学生の場合の「学業成績基準」は、次の①、②のいずれも満たしていることを必要とします。

- ① 3 年次編入の際に、履修免除された全学共通科目卒業要件単位数（28 単位）および願い出により単位認定された科目の単位数を、本学編入後、出願の前年度までに（2021 年度末）修得した全学共通科目および専門教育課程の単位数に加えて、100 単位以上であること。
- ② 出願の前年度まで（2021 年度末）の通算 GPA が、2.4 以上であること。

##### \* 学内からの 3 年次編入学生へ（注意事項）

学内からの 3 年次編入学生の場合の「学業成績基準」は、次の①、②のいずれも満たしていることを必要とします。

- ① 3 年次編入の際に単位認定された科目の単位数を、出願の前年度までに（2021 年度末）修得した全学共通科目および専門教育課程の単位数に加えて、100 単位以上であること。
- ② 出願の前年度まで（2021 年度末）の通算 GPA が、2.4 以上であること。

#### V. 選考結果

2022 年 8 月 8 日（月）までに、「筆記試験免除申請書」に記載されていた住所へ、普通郵便で発送します。

#### VI. 筆記試験免除者の大学院入学試験出願手続きについて

1. 筆記試験免除は、コミュニティ福祉学研究科コミュニティ福祉学専攻（博士課程前期課程）の入学試験のうち、秋季実施分（2022 年 11 月）もしくは春季実施分（2023 年 2 月）のいずれかに 1 回のみ適用されます。
2. 筆記試験を免除された者は、次の通り大学院入学試験出願手続きをしてください。
  - (1) 「大学院入学試験要項ホームページ（秋季実施分は 9 月上旬頃、春季実施分は 10 月下旬頃にそれぞれ公表）」にしたがって、所定の出願手続きをすること。
  - (2) 出願にあたっては、入学試験出願書類に「筆記試験免除に関する結果通知書＜提出用＞」を同封してください。「筆記試験免除に関する結果通知書＜提出用＞」が同封されない場合は、筆記試験免除制度は適用されません。
3. 所定の期間に出願手続きをしなかった者は、筆記試験免除者としての資格を失うことになります。

立教大学コミュニティ福祉学部・大学院コミュニティ福祉学研究科

【別紙】2023年度（2022年度施行分）コミュニティ福祉学研究科筆記試験免除申請から2023年度研究科入試受験の流れ

下記の内容の詳細は、各要項や入学手続きの手引きをご確認ください。

		2022年				スポーツウエルネス学研究科		*9月は関連予定なし
筆記試験免除申請者の希望		6月	7月	8月		設置された場合	設置されなかった場合	
研究科での指導希望教員の領域	ソーシャルワーク	【筆記試験免除】 申請要項公開 6月23日～	【筆記試験免除】 申請手続 書類提出期間 7月11日～29日	【筆記試験免除】 選考結果通知 ～8月8日	/	コミュニティ福祉学 研究科へ出願	コミュニティ福祉学 研究科へ出願	
	スポーツウエルネス					スポーツウエルネス学研究科※2 設置の可否確定（予定） 8月下旬	スポーツウエルネス学 研究科へ出願	*昨年度までと同様 *設置認可申請中のため、申請要項はこちらをもとに記載

  

		2023年					
筆記試験免除申請者の希望		10月	11月	12月	1月	2月	3月
研究科での指導希望教員の領域	ソーシャルワーク	研究科入試 (秋季)へ出願 10月6日～12日  *筆記試験免除が適用されるのは秋季、春季のうち1回のみ	研究科入試 (秋季) 11月27日	合格発表 12月2日	研究科入試 (春季)へ出願 1月6日～12日  *筆記試験免除が適用されるのは秋季、春季のうち1回のみ	研究科入試 (春季) 2月20日	入学手続き等
	スポーツウエルネス					合格発表 2月25日	

※1 2023年度よりコミュニティ福祉学研究科の領域を再編し、福祉人間学領域はコミュニティ政策学領域に含まれます。

※2 スポーツウエルネス学研究科は2023年4月設置を目指し、設置認可申請中です。

【研究科入試への出願について】

①「筆記試験免除申請書」に記入した指導希望教授が所属する研究科（領域）へ出願してください。

②コミュニティ福祉学研究科スポーツウエルネス学研究領域は、新たに「スポーツウエルネス学研究科」として2023年4月開設を目指し、設置認可申請中です。設置が認可された場合は、スポーツウエルネス学研究科2023年度前期課程入学試験にて募集を行います。スポーツウエルネス領域の教員を指導希望教授にする方はそちらへ出願をしてください（コミュニティ福祉学研究科入学試験「専門基礎および論文」にてスポーツウエルネス学を選択して受験することはできません。）。

③筆記試験免除は、コミュニティ福祉学研究科コミュニティ福祉学専攻（博士課程前期課程）ならびにスポーツウエルネス学研究科（博士課程前期課程 ※設置認可申請中）の入学試験のうち、秋季実施分（2022年11月）もしくは春季実施分（2023年2月）のいずれかに1回のみ適用されます。